４　指導案例

(1) 本時の目標（11／18時間目）

・ジグを使って，組みつぎ部分の横びき加工を正確に行うことができる。　　　　　　　　　　　【技能】

・ペアと協力して，作業に積極的に取り組むことができる。　　　　　　　　　　　【関心・意欲・態度】

(2) 準備

・教師：教科書，ＩＣＴ機器，フラッシュカード，両刃のこぎり，ジグ，さしがね，ワークシート②，

　　　 　　ワークシート③，生徒の材料，お手本材料，養生テープ

　　・生徒：教科書，筆記用具

(3) 指導過程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 過程 | 学　習　活　動 | 指導上の留意点✩評価 |
| つ か む ３ 分 | １　ジグを使った縦びきの組みつぎ加工を振り返える。   |  | | --- | | ・ジグを使ったら，けがき線通りに切れた。  ・作業がしやすかった。 | | ・材料を見せながら，難しかった点や作業をしやすかった点を確認させる。  ・発表を通して，ジグのよさを確認させ，本時もジグを使うことに気付かせる。 |
| 見 通 す 10 分 | ２　本時の目標を確認する。  ３　正確な加工の状態を確認する。  【正確な加工の状態】  ○材料を組みあわせると、隙間やズレがない。  ４　ジグの使い方を知る。  ・ジグを見て，気付いたことを発表する。   |  | | --- | | ・マグネットがついている。  ・ジグと材料が滑らないように，裏に紙やすりが貼ってある。 |   ・ジグを使った切断の様子を見る。  ・ワークシート②に沿ってポイントを押さえる。  【作業手順チェック項目】ジグの使い方  **①（セット）**仕上がり寸法線に合わせてジグをセットし、のこぎりを置く。  **②（固定）**ジグとともに材料をしっかり手で固定する。  **③（切断）**マグネットとのこ身の間に隙間がない状態で切り進める。  **④（切り終わり）**切りすぎないように心がけ、切り終わりは、のこぎりを垂直に立てて、押しながらゆっくり切る。  ***（注意）****マグネットカバーのテープは破れたら貼り替える。*  【作業手順】　全行程終了25分   1. ジグを使い，Ａの組みつぎ部分の加工をしよう。（ペアで交代　各５分） 2. ジグを使い，Ｂの組みつぎ部分の加工をしよう。（ペアで交代　各５分）   **※ペアは「作業手順チェックプリント」に作業の様子をチェックしながら必要な指示を出す。**  ③　組みつぎ部分を合わせてみる。 | ・手本材料を見せながら，正確な加工の状態をスクリーンに映し，全員に理解させる。  ・ジグの入った工具箱を各班に配付し，ジグを見せる。  ・ジグを使い作業の手順を示範する。  ・席に戻してワークシート②に沿ってポイントを確認する。  ・作業手順を黒板に掲示する。 |
| 確 か め る 30 分 | ５　二枚組みつぎの加工を行う。  ・ペアになって，交互に作業を行う。  ・ペアはワークシート②に項目ごとにチェックをす  る。  ・作業が終わった班から工具の整理整頓をする。  ６　加工した部分に注目し，正確に加工できているかを確認する。  ・ワークシート③に沿って，Ａの加工とＢの加工につ  いて５段階で評価し，プリントに記入する。  ７　ジグを使った横びき加工の感想を記入し，発表する。   |  | | --- | | ・ジグを使ったので，正確に加工することができた。  ・ジグを使ったので，安全に作業することができた。 | | ・作業の前に安全確認をする。  ・安全に作業が行われているかを確認しながら見まわる。  ・つまずいている生徒に支援をする。  ・作業が終わった班から着席させ，全体が終わったら掃除と工具の整理整頓をさせる。  ☆組みつぎ部分の横びき加工を正確に行うことができたか。  （作業の様子，ワークシート②）【技】  ・ワークシート③に沿って，Aの加工とBの加工の状態を検査させる。  ☆ペアで協力して作業ができたか。  　　　　　　　　　　 （作業の様子）【関】 |
| 生 か す ７ 分 | ８　本時のまとめをする。   |  | | --- | | ・ジグを使うと，正確かつ安全に作業することができた。 |   ９　次時の予告を聞く。 | ・切断以外の加工でも，ジグを使用してみた  いという気持ちを高めさせる。 |

(4) 評価

・ジグを使って，組みつぎ部分の横びき加工を正確に行うことができたか、作業の様子やワークシートから判

断する。

　　・ペアと協力して，作業に積極的に取り組むことができたか、作業の様子から判断する。。